県南地域感染症情報

臨時号

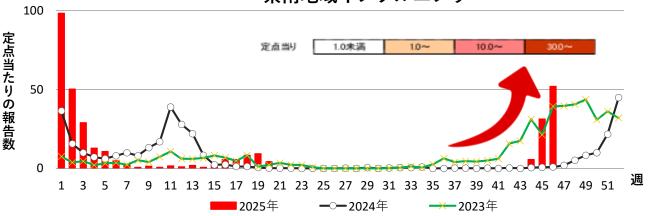
令和7年11月19日発行

福島県のインフルエンザ 警報発令中

県南地域でも警報レベルで流行

- 〇11月に入り急激に増加。A型が主流。
- ○学年閉鎖、学級閉鎖の対応をとる学校施設が多数。





< インフルエンザの感染経路>

○飛沫感染:感染者の咳やくしゃみなどに含まれる ウイルスが、鼻や口から侵入することで感染

○接触感染:ドアノブや手すりなどに触れることで 手に付着したウイルスが、口や目などの粘膜か

ら侵入することで感染

インフルエンザ (総合ページ)



<インフルエンザの症状>

38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛、全身倦怠感等の症状が比較的急速 に現れるのが特徴。のどの痛み、鼻汁、咳等の症状。

<インフルエンザの予防>

○流行前のワクチン接種 ○外出後の手洗い等

○適度な湿度の保持

〇十分な休養とバランスのとれた栄養摂取

○室内ではこまめに換気

○人混みや繁華街への外出を控える

○咳エチケット

〇場面に応じたマスクの着用

病院へ行く?救急車を呼ぶ? 判断に迷ったら

(電話番号) #7119



夜間にお子さんの体調が心配な時に相談 「福島県子ども救急電話相談」

(電話番号) #8000 毎日午後6時~翌朝8時

発行元:福島県県南保健所 電話: 0248-22-6405 FAX: 0248-23-1252

メール: kansen_kennan@pref.fukushima.lg.jp ホームページ https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/21130a/

